

取扱説明書

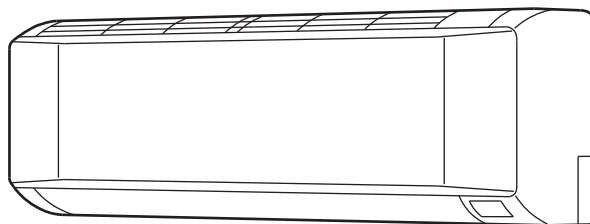
保証書・据付説明書別添付

家庭用 日立ルームエアコン

白くまくん

日立ルームエアコン

HITACHI



型式

アールエーエス ビーゼット エス
RAS-BZ2226S

室外機

アールエーシー ビーゼット エス
RAC-BZ2226S

リモコン

アールエーアール ビー エヌ
RAR-BN1

アールエーエス ビーゼット エス
RAS-BZ2526S

室外機

アールエーシー ビーゼット エス
RAC-BZ2526S

リモコン

アールエーアール ビー エヌ
RAR-BN1

アールエーエス ビーゼット エス
RAS-BZ2826S

室外機

アールエーシー ビーゼット エス
RAC-BZ2826S

リモコン

アールエーアール ビー エヌ
RAR-BN1

【⇒P. 1】のあとの数字は主な説明のあるページです。

冷媒
R32

この製品はオゾン層を破壊しない
冷媒を使用しています。

日立家電メンバーズクラブ
のMy家電への製品登録を
おすすめします

さまざまなサービスをご利用
いただけます。

- ▶ 家電品の登録・管理
- ▶ お役立ち情報
- ▶ 安全点検サービス料金割引
- ▶ パーツショップ送料特典
- ▶ お知らせ



登録は
こちら

詳しくは【⇒P.26】

下記のウェブサイトにて、運転に関する詳細な
内容を記載しております。

<https://kadenfan.hitachi.co.jp/support/raj/item/>

このたびは、日立ルームエアコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、保証書・据付説明書とともに大切に保管してください。

「安全上のご注意」【⇒P.4、5】をお読みいただき、正しくお使いください。

このルームエアコンは、一般家庭の人を対象とした空調を目的とするものです。
食品・動植物・精密機器・美術品・医薬品などの保存には使用しないでください。

エアコンの動作に不具合、違和感を感じたときに、
診断するセルフ故障診断機能が搭載されています。
【⇒P.18】

長期間エアコンを使用していない場合に、故障が
無いか検知するための機能が設定されています。
(シーズン前自動点検)【⇒P.12】

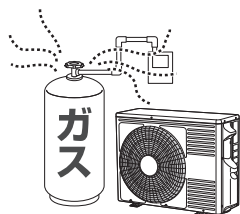


日本国内家庭用
Use only in Japan.

据え付け

警告

- **据付工事や電気工事は専門の技術が必要なため販売店に依頼する**
費用など詳しいことは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- **据付場所については、販売店とよく相談して決める**
- **万一、漏電したときの感電防止のために、アース(接地)を確実に接続する**
アース工事は「電気設備に関する技術基準」に従ってください。アース(接地)を接続すると、感電防止の他に製品に触れたときに感じる静電気の障害や、リモコンを操作したときに、テレビ・ラジオに入る雑音を防ぐ効果もあります。
詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- **次のような場所にアース線を接続しない**
 - ① **ガス管**…引火や爆発のおそれがあります。
 - ② **避雷針・電話のアース線**…落雷のときに大きな電流が流れるおそれがあります。
 - ③ **水道管**…塩ビ管ではアースの役目を果たしません。
また、金属管では、電食のおそれがあります。
- **電源は、配電盤からエアコン専用についた回路を使用する**
- **漏電遮断器を設置する**
据付場所によっては、D種接地工事のほか、さらに漏電遮断器を設置することが法律で義務づけられています。
詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- **可燃性ガスの漏れるおそれのある場所や、蒸気・油煙などの発生する所で使用しない**
引火や爆発・樹脂の劣化や破損のおそれがあります。



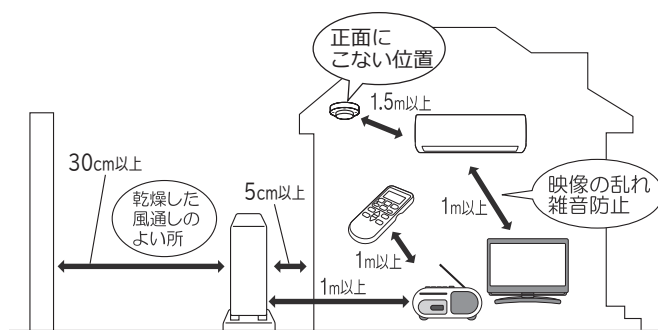
- **転倒・落下・設置位置のずれがないように確実に室外機を固定する**

注意

- **室内機排水ホースおよび室外機排水口(底面)から凝縮水が出るため、水はけのよい場所を選ぶ**
- **特殊な用途(電子機器・精密機器の維持、食品・毛皮・美術骨董品の保存、生物の培養・栽培飼育など)には使用しない**
ルームエアコンは、JIS C 9612に基づき、一般の家庭でご使用いただくために製造されたものです。

据付場所

- 室内機(吹き出し口)は、火災報知器から1.5 m以上離しかつ正面に火災報知器がこない位置に据え付けてください。
- 室内機およびリモコンは、テレビやラジオ・ラジオのアンテナから1 m以上離してください。1 m以上離しても、受信感度の弱い場合は、雑音が小さくなるまで離してください。
- 調理場や機械工場など、油の飛沫や油煙の立ちこめる場所、工場など電圧変動の多い所、電磁波を発生する病院や作業場、粉末や塵埃の多い工場への設置は避けてください。
- 海浜地区で潮風が直接当たる場所や温泉地帯など、周辺環境が特殊な場所でご使用になる場合は、お買い上げの販売店とよく相談してください。
- ベランダや石畳など汚れが気になる場所には、室内機排水ホースを導かないでください。
- アンモニアなど腐食性のガスが多いところ(多数の動物を飼っている部屋など)への設置は避けてください。



騒音にもご配慮を

- 据え付けにあたっては、エアコンの重量に十分耐える場所で、騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。
- 室外機の吹き出し口からの冷・温風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
- 室外機の吹き出し口付近に物を置くと、機能低下や騒音増大の原因になります。
- エアコンを使用中に異常な音にお気づきのときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

積雪のときは

- 室外機の吸い込み・吹き出し口が雪でふさがれると、暖まりにくくなったり故障の原因になります。積雪地では、防雪の処置をお願いします。
詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。



もくじ

ご使用のまえに

安全上のご注意 [必ずお守りください]	4
-----------------------	---

使いかた

各部のなまえ	6
室内機	6
室外機	6
運転前の準備	6
リモコン	7
運転のしかた	8
暖房・冷房・除湿・送風・停止・風速の調節	8
温度の調節	9
セーブ(アンペア切換)の設定	9
内部クリーンの設定	9
上下風向の調節・左右風向の調節	10
切タイマーの設定・入タイマーの設定	11
内部送風乾燥運転	11
シーズン前自動点検	12
詳細な設定をする	12
各機能の設定	13
各機能の設定状態の確認	13

お手入れ

お手入れをする	14
点検整備・お手入れできる部品	14
長期間ご使用にならないときは	14
フロントパネル	15
エアフィルター	16
定期点検	17

お困りのときは

お困りのときは	18
運転	18
ランプ表示	20
ニオイ	20
霧／湯気	20
音	20
リモコン	20
上下風向	21
室内機排水ホース	21
室外機	21
その他	21
リモコンが使えないとき(応急運転)	22
こんなときはすぐ販売店へ	22
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示	22

仕様など

仕様	23
別売部品	24

保証とアフターサービス

お客様ご相談窓口	25
日立家電メンバーズクラブのご案内	26
保証とアフターサービス	28
必ずお読みください	28

主な搭載機能一覧

機能のなまえ	できること／ お買い上げ時の設定	設定のしかた
内部 クリーン 【⇒ P.9】	運転を停止後に条件を満たしていると、室内機内部を乾燥させるため、暖房・送風運転を行います。	切 1 (機能選択) を押す 2 (室温) を押して 設定したい機能を点滅させる 3 (入タイマー) を押す
セーブ (アンペア 切換) 【⇒ P.9】	運転中の最大電流を制限します。 他の家電品と使用するとブレーカーが切れるときなどに設定してください。	切
内部送風 乾燥運転 【⇒ P.11】	運転を停止後に条件を満たしていると、室内機内部を乾燥させるため、送風運転を行います。	入 お買い上げ時は 設定されています。
シーズン前 自動点検 【⇒ P.12】	長期間エアコンを使用していない場合に、モーターや電気部品が正常か確認するため、自動点検機能が動作します。	入 お買い上げ時は 設定されています。

付属品



- 乾電池の入れかたは【⇒ P.6】
- リモコンホルダーは別売部品を参照してください。【⇒ P.24】

ご使用のまえに

使いかた

お手入れ

お困りのときは

仕様など

保証とアフターサービス

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことをつぎのように説明しています。

また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は

表示と内容を見ずして、誤った使いかたをしていたときに生じる危害や損害の程度を、つぎの表示で区分し、説明しています。

危害や損害とその程度と区分

 警告	 注意
「死亡または重傷を負うおそれがある」内容	「軽傷を負う、または物的損害を生じるおそれがある」内容

絵表示

 禁止		 指示を守る	
 ぬれ手禁止	 接触禁止	 アース線 接続	
 水ぬれ禁止	 分解禁止	 電源プラグ を抜く	

お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

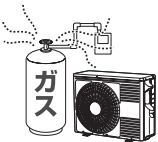
据え付け・移設・修理

警告



禁止

- 指定冷媒(R32)以外は使用(冷媒補充・入れ替え)しない
機器の故障や破裂、けがの原因になります。
- 可燃性ガスの漏れるおそれのある場所に設置しない
万一、ガスが漏れて室内外機の周囲にたまると、発火して火災の原因になることがあります。
- お客様自身で据付工事・移設はしない
火災・感電・けが・水漏れ・故障の原因になります。
お買い上げの販売店または、専門業者に依頼してください。



分解禁止

- お客様自身で分解・改造・修理をしない
火災・感電・けが・水漏れ・故障の原因になります。
修理は、お買い上げの販売店または、日立のお客様ご相談窓口にご依頼してください。



必ず実施

- 電源は、必ずエアコン専用回路のコンセントを使用する
専用回路以外のコンセントを使用すると発熱し、火災の原因になります。
- 据え付け・移設は、お買い上げの販売店または、専門業者に依頼する
お客様自身で据付工事・移設をされ、不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。

据え付け・移設・修理(つづき)

警告



必ず実施

- 修理は、お買い上げの販売店または、日立のお客様ご相談窓口にご依頼する
お客様自身で修理をされ、不備があると、感電や火災の原因になります。
- 漏電遮断器を取り付ける
漏電遮断器が取り付けられていないと、感電や火災の原因になります。



アース線接続

- アース(接地)を確実に行う
- アース工事は、販売店または、専門業者に依頼する
アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線などに接続しないでください。
アース(接地)が不確実な場合は、故障や漏電のときに感電や火災の原因になります。

注意



禁止

- 動植物に直接風が当たるところには設置しない
動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。



必ず実施

- 室内機排水ホースは、確実に排水するように配管する
不確実な場合は、屋内に浸水し、家財などをぬらす原因になることがあります。

電源コード・電源プラグ・コンセント

警告



禁止

- 電源コード
- 途中での接続はしない ●延長コードを使用しない
- ステップルなどで固定しない ●突っ張らない
- 他の器具とのタコ足配線はしない
感電や火災の原因になります。
- 束ねない ●引っ張らない ●物を載せない
- 加熱しない ●加工しない ●物と物の間に挟まない
電源コードが破損する原因になります。
傷んだまま使用すると、感電や火災の原因になります。



必ず実施

- 電源プラグに、ホコリが付着していないか確認する
- 電源プラグは、刃の根元まで確実に差し込む
ホコリがたまった状態で使用や、接続が不完全な場合は、感電や火災の原因になります。
- コンセントが、がたついていないか確認する
がたつきがあると、感電や火災の原因になります。
がたつきがある場合は、お買い上げの販売店または、電気工事専門業者にご相談ください。



プラグを抜く

- 異常時(焦げ臭いなど)は、直ちに運転を停止し
電源プラグを抜くか、ブレーカーを切る
異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。
お買い上げの販売店または、お客様ご相談窓口にご依頼・修理を依頼してください。

お取り扱い・お手入れ

警告



禁止

- 長時間冷風を身体に直接当てない、冷やし過ぎない
特に、ご自身で調節のできない乳幼児や身体の不自由な方、高齢者などにはご注意ください。
- 吹き出し口・吸い込み口は、ふさがない
- 吹き出し口・吸い込み口に、指や棒などを入れない
内部でファンが高速回転していますので、けがや故障の原因になります。また、性能が低下します。
- お客様自身で室内機内部の洗浄をしない
エアコンの洗浄には、専門技術が必要なため、お買い上げの販売店に相談する
市販の洗浄剤などを使用すると、樹脂部品の割れ・内部部品の劣化・排水経路の詰まりに至ることがあり、水漏れ・感電などの原因にもなります。
- 殺虫剤・可燃性スプレー・消臭剤・抗菌剤などを吹きかけない
火災・変形・冷媒漏れ・水漏れの原因になることがあります。
- 乳幼児の手の届く所にリモコンを置かない
誤操作や、乾電池を取り出し、誤って飲み込んでしまう原因になります。
飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- 電源プラグを抜いて、停止しない
感電や火災の原因になります。
- 室外機の上や周辺には、燃えやすいもの(可燃物)や火元となるもの(火気を扱うもの)を置かない
火災の原因になります。



必ず実施

- 冷えない、暖まらない場合は、冷媒漏れが原因のひとつと考えられるので、お買い上げの販売店に相談する
冷媒は安全で、通常は漏れません。万一、室内に漏れファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生します。
- 刺激臭があるときは、すぐにエアコンを停止し、窓などを開けて換気する

注意



水ぬれ禁止

- エアコンを水洗いしない
- 花瓶など、水の入った容器を載せない
漏電により、感電・発火の原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手でスイッチを操作しない
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電の原因になります。



禁止

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張って抜かない
コードの内部が断線して、発熱・発火の原因になることがあります。
- 室外機の上に乗らない ● 室外機の上に物を載せない
- 室内機にぶら下らない
- 不安定な台に乗って、エアコンの操作やお手入れをしない
落下・転倒などによる、けがの原因になります。
- 燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気をする
換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。
- エアコンの風が直接当たる所に、燃焼器具を置かない
燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。
- 長期使用などで、傷んだままの据付台などで使用しない
室外機の落下につながり、けがなどの原因になります。

お取り扱い・お手入れ(つづき)

注意



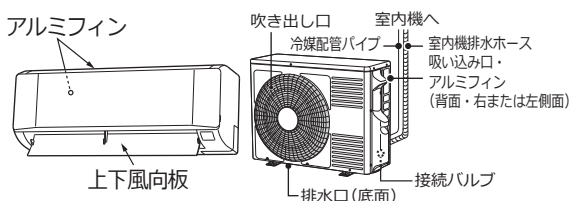
禁止

- 動植物に直接風を当てない
動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。
- 長時間、吹き出し口付近で温風を身体に直接当てない
低温やけどや脱水症状の原因になることがあります。
- 床面などにワックスを塗布する場合は、運転しない
エアコン内部にワックスの成分が付着し、水漏れの原因になります。ワックス塗布後は、十分換気をしてから運転してください。
- このエアコンは一般家庭の人を対象とした空調を目的とするものです。電子機器や精密機械の維持、食品・毛皮・美術骨董品の保存、イヌ・ネコなどのペットの管理、生物の培養・栽培・飼育等特殊用途には使用しない
これらの品質低下の原因、生物の正常な生育の障害等の原因やエアコンの機能・性能の低下および故障の原因になることがあります。
- 能力以上の負荷(冷房・暖房能力以上の広いお部屋や大勢の人が居るなど)で使わない
設定した温度に到達しないことや、露が落ちて家財をぬらす原因になることがあります。
- 屋内でも、人が生活する空間以外(天井裏、小屋裏、壁内、床下など)では使用しない
エアコンの機能・性能低下および故障の原因になることがあります。
- 室内機・室外機の下に他の電気製品や家財などを置かない
水滴が落ちて汚損・故障の原因になります。
- 冷房・除湿運転中に、窓やドアを開放した状態(湿度が80%以上)などで長時間運転しない
室内機から水滴が落ちて家財などを汚損する原因になります。特に雨の日や梅雨の時期には注意してください。
- 新築・改築時の内装工事、床面ワックスかけ時にはエアコンの運転を避ける
ワックス等の揮発・撥水成分がエアコン内部に付着し、室内機からの水漏れや露飛びの原因になります。
- 室内機に洗濯物などを掛けない
故障やけがの原因になります。



接触禁止

- 冷媒配管パイプ・接続バルブに触らない
- 室外機の吸い込み口・底面・アルミフィンに触らない
- 室内機のアルミフィンに触らない
- 上下風向板に触らない
やけど・けが・故障の原因になります。



必ず実施

- お手入れをするときは、手袋を着用する
けがをする原因になります。
- お手入れをするときは、必ず運転を停止し、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切る
内部でファンが高速回転していますので、けがや故障の原因になります。



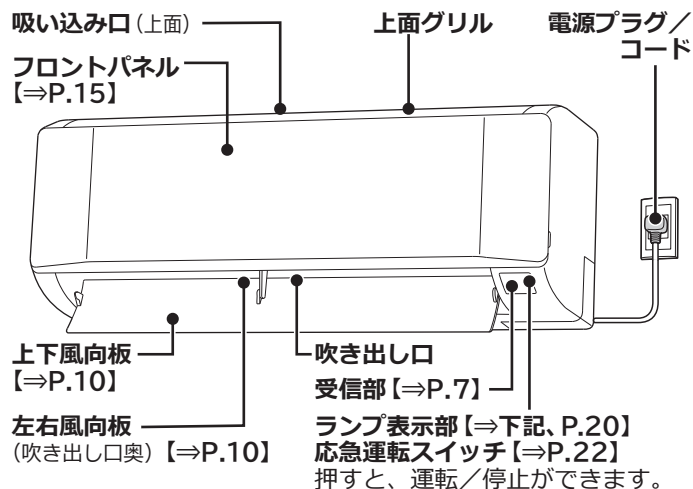
プラグを抜く

- 落雷のおそれがあるときは、運転を停止し、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切る
落雷の程度によっては、故障の原因になります。
- 長期間使用しない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く
ホコリがたまって、発熱・火災の原因になることがあります。

各部のなまえ

室内機

イラストは説明のため、運転状態です。



室内機ランプ表示部

ランプの点灯・点滅で運転状態などを、お知らせします。

ランプが点滅したときは【⇒ P.20】

運転ランプ (黄緑色)

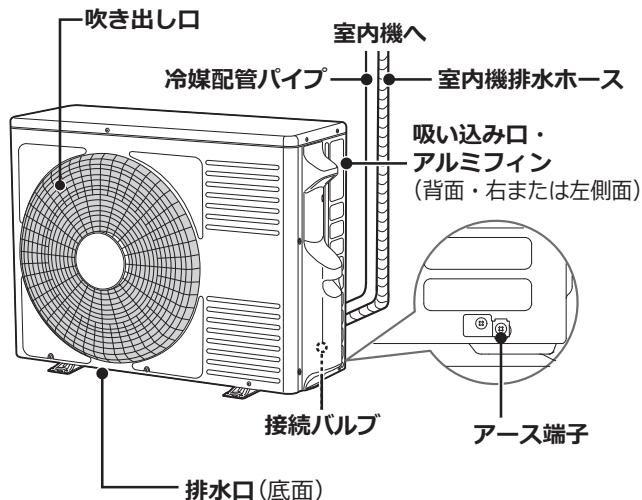
タイマーランプ (橙色)

● 停止中でも、点灯・点滅することがあります。

点灯するランプ	エアコンの状態
(黄緑色)	運転中【⇒P.8】 内部クリーン動作中【⇒P.9】 内部送風乾燥運転動作中【⇒P.11】
(橙色)	入タイマー設定中【⇒P.11】
(黄緑色) / (橙色)	切 or 入タイマー設定中【⇒P.11】

室外機

● 機種によっては、一部形状が異なります。



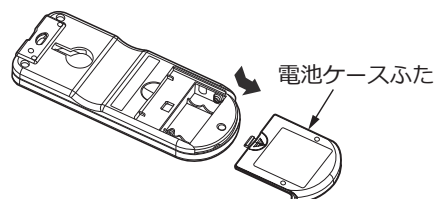
● 室外機から水や湯気が出るのは故障ではありません。【⇒ P.21】

運転前の準備

リモコンに乾電池を入れる

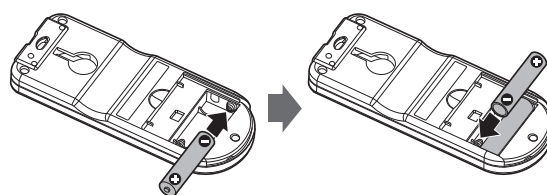
1 電池ケースふたを外します

● マークを押しながら手前に引き抜きます。



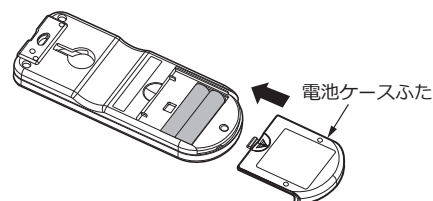
2 単4形マンガン乾電池 (R03タイプ) 2本を入れます アルカリ乾電池 (LR03タイプ) も使用できます。

● $+$ $-$ を電池ケースの表示に合わせて、正しく入れてください。
● 側から先にバネを縮ませながら入れます。



3 電池ケースふたを閉じます

● 「カチッ」と音がするまで押し込みます。



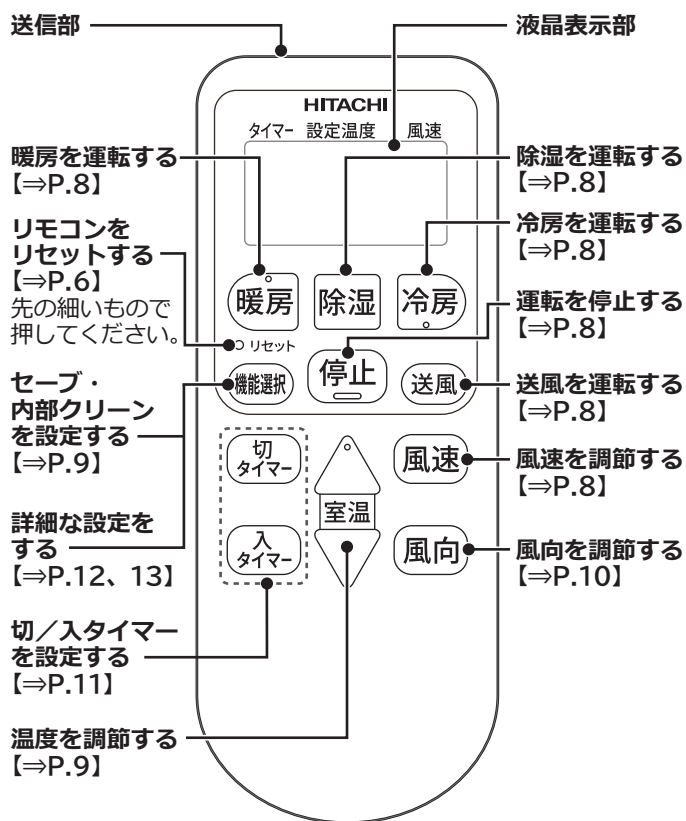
4 ボールペンなど先の細いもので リセットボタンを押してください【⇒P.7】

乾電池の取り扱いかた

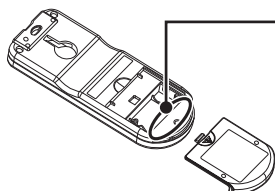
- 乾電池を誤って使用すると液漏れ・破裂の危険があります。乾電池の注意文をよく読み、特につぎの点に注意してください。
 - (1) 新旧・種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
 - (2) 充電式の乾電池 (ニッケル水素など) は使用しないでください。(サイズ・形・性能が一部異なるため)
 - (3) 長期間 (1 ヶ月以上) 使用しないときは、乾電池を取り出してください。万一、液漏れしたときはよくふき取ってから新しい乾電池に 2 本共交換してください。
- 乾電池の寿命は約 1 年です。使用推奨期限に近いもの・付属品のモニター用乾電池は寿命が短くなります。
- 乾電池を廃棄する場合は、「各自自治体の指示」に従って廃棄してください。プラス (+)・マイナス (-) 端子に絶縁テープを貼るなどして、絶縁状態にしてから廃棄してください。
- 乾電池から漏れた液が目に入ったときは、こすらずに、すぐに水道水などの多量のきれいな水で十分に洗い、医師の治療を受けてください。失明など障害の原因になります。
- 乾電池を充電・分解したり、火の中に投入しないでください。液漏れ・破裂・発火の原因になることがあります。

リモコン

- リモコンは、ていねいに取り扱ってください。落としたり水などの液体をかけないようにしてください。ショートによる発火・液漏れの原因になったり、送信できなくなることがあります。
- リモコンの液晶表示が薄い・室内機の受信音がしない・お望みどおりの運転ができないときなどは、新しい乾電池に2本共交換してください。
- 乾電池を交換したあとや動作が正常ではないときは、必ずリセットボタンを押してください。
- 付属のリモコンと別売のかんたんリモコン以外は使用しないでください。正しく動作しません。
- 同じお部屋などで、2台のエアコンを近い場所に設置するとリモコン操作時に混信し、2台とも動作する場合があります。そのような場合は、リモコンアドレスを設定することで混信を防ぐことができます。【⇒P.13】



リモコン型式



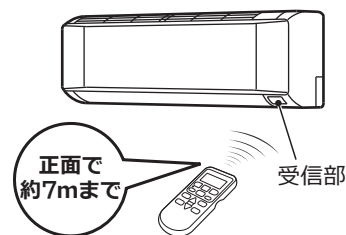
リモコン型式【⇒表紙】

リモコンの型式は電池ケースふたを外すと確認できます。

送信部

室内機の受信部に向けて操作してください。

- 室内機が受信すると、受信音が鳴ります。電源を入れた直後の約10秒間は、操作しても室内機は「ピーピー」と鳴り受信しません。
- 受信できる距離は、正面で約7mまでです。室内に電子式点灯方式の蛍光灯がある場合は、受信距離が短くなったり、受信できなくなることがあります。このようなときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

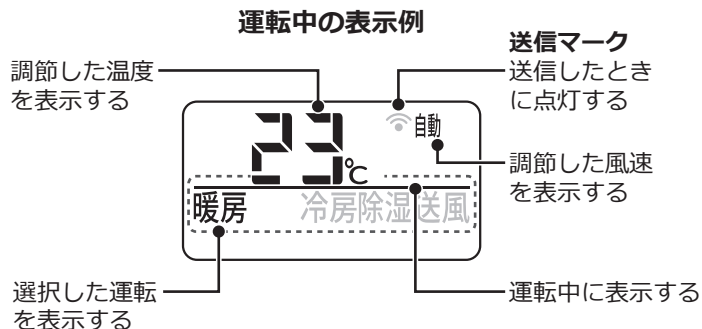


- 受信しないときはリモコンを点検してください。【⇒P.21】

液晶表示部

運転内容や機能の設定内容を表示します。

- 節電のため、停止状態で約3分間操作しないと液晶が消灯します。
- ボタンを押すと、表示します。運転ボタンを押した場合は液晶を表示して運転を開始します。
- 液晶が消灯している状態では一部の機能は操作が無効になります。その場合は、ボタンを押して再表示してから操作してください。
- 入タイマー設定中は、消灯しません。



運転のしかた

暖房・冷房・除湿・送風・停止・風速の調節

リモコンを室内機に向けて、お好みのボタンを押してください。
上下風向板が開いて運転を開始します。

- 除湿運転中に暖房に変えるなど運転を切り換えると、製品保護のため約3分間運転を停止することがあります。

暖房(お部屋を暖めます)

運転のしかた(リモコン操作／表示・ランプ表示)

リモコンを室内機に向けて

暖房を押す



<受信音:「ピッ」>

使用外気温度範囲: -10 ~ 21℃

- 上記範囲以外の場合は、製品保護のため、運転しないことがあります。
- 上記範囲内であっても、使用環境により能力が低下することがあります。

風速の設定は、自動をおすすめします。

- お部屋の暖まり具合に合わせて、風速が変わります。
そのため、風を冷たく感じにくくなります。【⇒右記】

運転ランプが点灯⇔減光するときは

予熱または、室外機の霜とり中です。

(故障ではありません)



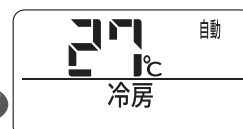
点灯⇔減光

冷房(お部屋を冷やします)

運転のしかた(リモコン操作／表示・ランプ表示)

リモコンを室内機に向けて

冷房を押す



<受信音:「ピッ」>

使用外気温度(※)範囲: 22 ~ 50℃

※運転中の室外機の吸い込み空気温度

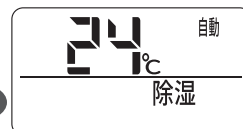
- 上記範囲以外の場合は、製品保護のため、運転しないことがあります。
- 上記範囲内であっても、使用環境により能力が低下することがあります。

除湿(湿度を下げます)

運転のしかた(リモコン操作／表示・ランプ表示)

リモコンを室内機に向けて

除湿を押す



<受信音:「ピッ」>

使用外気温度範囲: 10℃以上

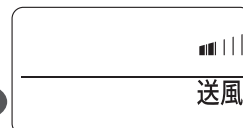
- 上記範囲以外の場合は、製品保護のため、運転しないことがあります。
- 室温より低い温度に設定しないと除湿運転をしません。
- 除湿することを優先します。室温が調節した温度に到達しないことがあります。
- 除湿運転で、お部屋を暖めることはできません。
- 弱い風で運転します。お部屋の湿度調節のために、室内ファンがときどき停止することがあります。

送風

運転のしかた(リモコン操作／表示・ランプ表示)

リモコンを室内機に向けて

送風を押す



<受信音:「ピッ」>

停止

停止のしかた(リモコン操作／表示・ランプ表示)

リモコンを室内機に向けて

停止を押す



<受信音:「ピー」>

停止する前の運転が表示されます。

上下風向板が閉じます

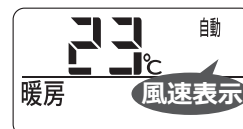
- 停止後は、つぎの動作をすることがあります。
 - ・ 室外機の霜とり
 - ・ 内部送風乾燥運転【⇒P.11】

風速の調節

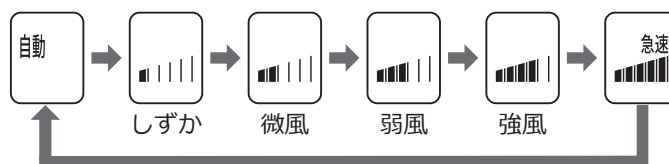
調節のしかた(リモコン操作／表示)

リモコンを室内機に向けて

風速を押す <受信音:「ピッ」>



- 押すごとに、風速が切り換わります。
- 風速は、運転ごとに記憶されます。



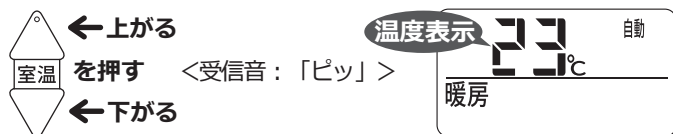
- 風速自動にすると、「ピピッ」と受信音が鳴ります。
- 暖房運転は、風速自動がおすすめです。
- 運転の種類により、選べない風速があります。

温度の調節

- 在室人数・お部屋の条件・外気温により、調節した温度にならないことがあります。体感に合わせて温度を変更してください。

調節のしかた(リモコン操作／表示)

リモコンを室内機に向けて



- 押すごとに、1℃ずつ変わります。
- 押し続けると、早送りします。
- 送風運転は、調節できません。

調節範囲

暖房・冷房・除湿

- 16～32℃

調節中の受信音

- | | |
|-----------|-----------|
| 20℃に調節すると | 30℃に調節すると |
| ● 「ピピッ」 | ● 「ピピピッ」 |

調節範囲を超えて変更しようとした場合は

- 「ピピッ ピピッ」

セーブ(アンペア切換)の設定

運転中の最大電流を制限します。

セーブ設定なし	セーブ設定中
約 15 アンペア	約 10 アンペア

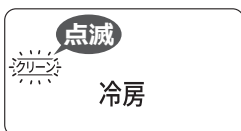
- ほかの家電製品を同時に使用すると、ブレーカーが切れるときなどに設定してください。
- 運転中の最大電流を制限するため、運転中の電流が低いときは、電流は制限されません。

設定のしかた(リモコン操作／表示)

1 機能選択 を押す

リモコン表示：前回設定・変更した機能が点滅します。
(お買い上げ時の設定：「クリーン」が点滅)

液晶表示が消えた状態で
「機能選択」ボタンを押した
場合は何も点滅しません。【⇒P.20】



2 室温 を S が点滅するまで

繰り返し押す



3 リモコンを室内機に向けて

入タイマー を押す

<受信音：「ピッ」>



取り消すときは、1 2 の操作をしたあとに

リモコンを室内機に向けて 切タイマー を押す
<受信音：「ピッ」>

内部クリーンの設定

冷房・除湿運転を 10 分以上運転して停止すると、暖房・送風運転を約 1 時間 30 分運転して室内機内部を乾燥させます。

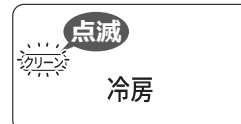
- 設定を取り消すまで、停止後に動作します。
- 室温・湿度が上昇することがあります。

設定のしかた(リモコン操作／表示)

1 機能選択 を押す

リモコン表示：前回設定・変更した機能が点滅します。
(お買い上げ時の設定：「クリーン」が点滅)

液晶表示が消えた状態で
「機能選択」ボタンを押した
場合は何も点滅しません。
【⇒P.20】



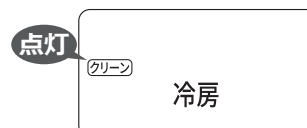
2 室温 を クリーン が点滅するまで繰り返し押す



3 リモコンを室内機に向けて

入タイマー を押す

<受信音：「ピッ」>



取り消すときは、1 2 の操作をしたあとに

リモコンを室内機に向けて 切タイマー を押す
<受信音：「ピッ」>

動作するときは(ランプ表示)

上下風向板が開きます。

- 動作時間は約 1 時間 30 分です。
- 暖房・送風停止時は動作しません。



停止のしかた(リモコン操作・ランプ表示)

リモコンを室内機に向けて

停止 を押す <受信音：「ピー」>



- 設定は取り消されません。

運転のしかた

上下風向の調節・左右風向の調節

お好みに応じて風向を変えることができます。

⚠ 注意

冷房・除湿運転中にスイングまたは、上下風向板をスイング範囲の下向きにしたままで長時間運転しない

このような運転を長時間すると、上下・左右風向板に露が付き、ときには露が落ちて、家財などをぬらす原因になることがあります。

上下風向は必ずリモコンで操作してください。

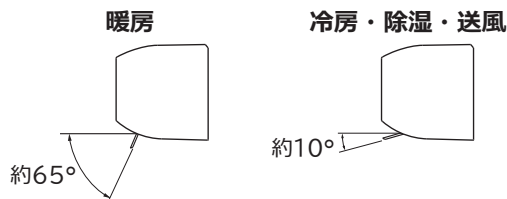
- 手で動かすと故障の原因になります。

設定は記憶されます。

- 停止時の風向および、スイング状態は、次回運転時も同じ位置および、スイング状態になります。
- 冷房・除湿運転中、お部屋の温度・湿度が高い状態が続くと、露が付いて滴下するのを防止するため、上下風向板の角度が変化したり、スイングが停止することがあります。お部屋の温度・湿度が下がると、元に戻ります。

上下風向の調節

お買い上げ時は運転の種類に適した風向（上下自動位置）です。



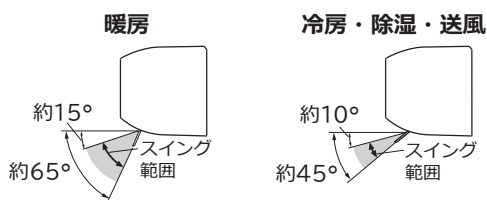
通常、上下風向板の調節は必要ありません。

調節のしかた(リモコン操作)

- 1 運転中にリモコンを室内機に向けて **風向** を押す

<受信音：「ピッ」>

上下風向板がスイングします。



- 2 お好みの位置で **風向** を押す

<受信音：「ピッ」>

押した位置で上下風向板が停止します。

- 上下自動位置以外ときは、調節した温度にならないことがあります。

お買い上げ時の位置に戻すときは

- スイングを停止してから運転を切り換えることにより、運転の種類に適した上下自動位置に変わります。

左右風向の調節

運転を停止して手で操作してください。

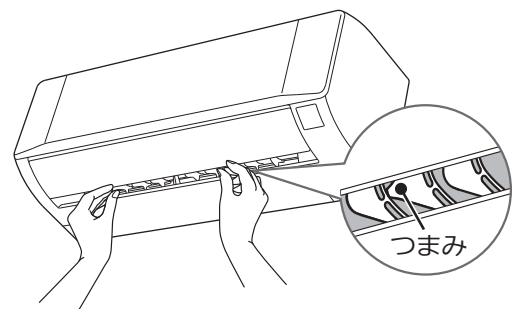
⚠ 注意

運転を停止して、必ずファンが停止しているのを確認してから操作する

けがの原因になります。

調節のしかた

つまみを持って左右に風向を調節します。



内部送風乾燥運転

お買い上げ時は、条件を満たすと内部送風乾燥運転が自動で動作する設定です。

冷房・除湿を約 10 分以上運転して停止すると、送風運転を約 2 時間運転して、室内機内部を乾燥させます。

動作するときは(ランプ表示)

上下風向板が開きます。

- 動作時間は約 2 時間です。
- 室内の湿度が高いとエアコン内部を乾燥しきれないことがあります。
- 送風運転によって、室内の室温・湿度が上昇することがあります。



停止のしかた(リモコン操作・ランプ表示)

リモコンを室内機に向けて

停止 を押す <受信音：「ピー」>



- 設定は取り消されません。

取り消したいときは

詳細な設定をする【⇒ P.12、13】で取り消すことができます。

お買い上げ時の設定に戻すときは

詳細な設定をする【⇒ P.12、13】で再度設定することができます。

動作しないのは

- 入タイマー設定時間まで 2 時間以内のとき。
- 冷房・除湿の運転時間が約 10 分未満のとき。
- 切タイマーによる停止のとき。
- 暖房・送風運転停止後。
- 内部クリーン設定中。

切タイマーの設定・入タイマーの設定

切タイマーと入タイマーは同時に設定できません。

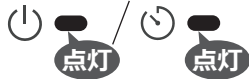
切タイマーの設定

設定した時間後に運転を停止します。

設定のしかた(リモコン操作／表示・ランプ表示)

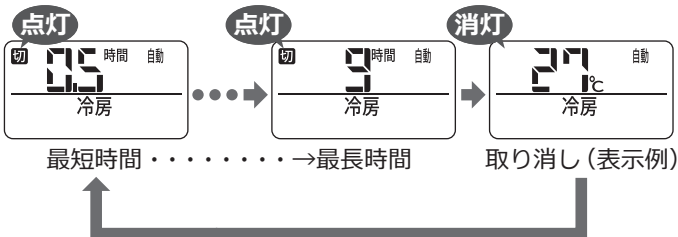
リモコンを室内機に向けて

切タイマー を押す <受信音：「ピッ」>



時間を変更するときも同じ操作をする

- 押すごとに、停止するまでの時間が切り換わります。押し続けると早送りします。設定時間は記憶されます。



- 設定できる時間は0.5・1～9時間(1時間刻み)です。
- 9 時間設定のつぎが取り消しです。

<受信音：「ピピッ」>



- 時間が経過すると設定時間表示は変化します。
- 停止中に設定すると運転を開始します。

入タイマーの設定

設定した時間後にリモコン表示の内容で運転を開始します。

設定のしかた(リモコン操作／表示・ランプ表示)

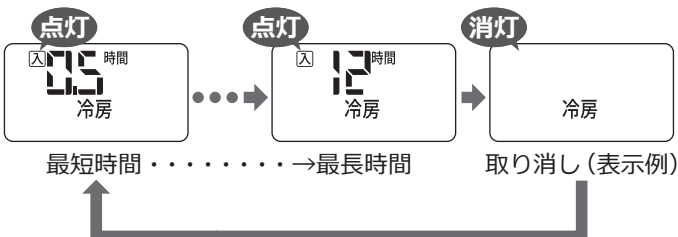
リモコンを室内機に向けて

入タイマー を押す <受信音：「ピッ」>



時間を変更するときも同じ操作をする

- 押すごとに、運転を開始するまでの時間が切り換わります。押し続けると早送りします。設定時間は記憶されます。



- 設定できる時間は 0.5・1～12 時間 (1 時間刻み) です。
- 12 時間設定のつぎが取り消しです。

<受信音：「ピピッ」>



- 時間が経過すると設定時間表示は変化します。
- 停止時に運転開始までの時間を確認して設定することをおすすめします。
- お買い上げ時の設定は 5 時間です。
- 運転中でも設定できます。設定しても運転は停止しません。

シーズン前自動点検

長期間エアコンを使用していない場合に、モーターや電気部品が正常か確認するため、自動点検機能が動作します。

点検動作後に運転ランプが点滅しない場合は故障はありません。運転ランプが点滅した場合は、エアコン内部の状態を診断するため、セルフ故障診断を実行してください。

- ブレーカーを切っているまたは、コンセントを抜いている場合は、点検動作しません。
- 室内機・室外機には、カバーを付けないでください。

点検動作

点検動作するとき(ランプ表示)

- 点検時間は約 1 分間です。



- 約 1 分間の点検動作中の消費電力は、RAS-BZ2826S を当社試験室で測定。使用条件は、点検動作時：室温 20℃、外気温度 20℃において積算消費電力量は約 2Wh です。

途中で停止したいときは(リモコン操作・ランプ表示)

リモコンを室内機に向けて



- 途中で停止した場合は、つぎに動作するのは約 1 年経過後になります。

点検終了後にランプが点滅したら

室内機または室外機に故障の可能性があります。



- セルフ故障診断を開始してください。【⇒ P.18】

シーズン前自動点検を取り消したいときは

詳細な設定をする【⇒右記、P.13】で取り消すことができます。

お買い上げ時の設定に戻すときは

詳細な設定をする【⇒右記、P.13】で再度設定することができます。

詳細な設定をする

以下の機能の実行・設定変更ができます。

機能	機能番号	設定値	設定内容
セルフ故障診断【⇒P.18】	01	01	—
故障コードの再表示【⇒P.19】	02	01	最新
		02	1回前
		03	2回前
		04	3回前
		05	4回前
リモコンアドレス【⇒P.13】	03	01	アドレスA
		02	アドレスB
内部送風乾燥運転【⇒P.13】	04	01	設定する
		02	取り消す
シーズン前自動点検【⇒P.13】	05	01	設定する
		02	取り消す

リモコン表示例

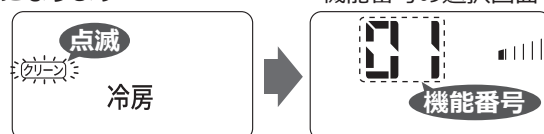


機能番号選択中は風速表示がしずかになります。

設定値選択中は風速表示が微風になります。

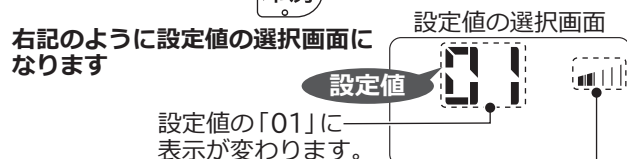
設定のしかた(リモコン操作／表示)

- ① **機能選択** を約 5 秒間押すと下記のように機能番号の選択画面になります

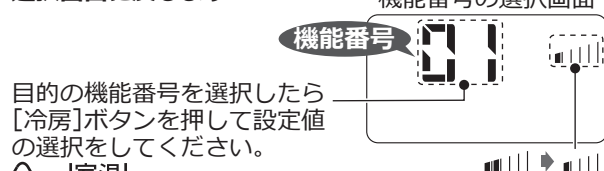


リモコン表示：前回設定・変更した機能が点滅します。
(お買い上げ時の設定：「クリーン」が点滅)
液晶表示が消えた状態で「機能選択」ボタンを長押しした場合は何も点滅しません。【⇒P.20】

- ② **室温** を押して機能番号を選択します
- ③ 機能番号を選択したら **冷房** を押して決定します



機能番号を変えたいときは **暖房** を押して機能番号の選択画面に戻します



- ④ **室温** を押して設定値を選択します

- ⑤ 設定値の選択画面になっていることを確認して設定値を選択したら、リモコンを室内機に向けて

除湿 を押して決定します

<受信音：「ピッ」>

[停止]ボタンを押すか、しばらくすると設定を変更する前の表示に戻ります。

設定表示例



各機能の設定

リモコンアドレス

リモコンアドレスの設定を切り換えます。【⇒ P.7】

機能番号	設定値	設定内容
03	01 (初期設定)	アドレスA
	02	アドレスB

- 設定の際は室内機停止中に操作してください。アドレス切り換えしない方の室内機は電源プラグを抜いてください。
- アドレス切換え後、リモコン操作をして動作することを確認してください。またリモコンの乾電池を交換したり、「リセット」ボタンを押した場合は、再度設定してください。
- アドレスの異なったリモコンを使用したときは運転ランプの点滅でお知らせします。【⇒ P.21】

内部送風乾燥運転

内部送風乾燥運転機能【⇒ P.11】の設定を切り換えます。

機能番号	設定値	設定内容
04	01 (初期設定)	設定する
	02	取り消す

シーズン前自動点検

シーズン前自動点検機能【⇒ P.12】の設定を切り換えます。

機能番号	設定値	設定内容
05	01 (初期設定)	設定する
	02	取り消す

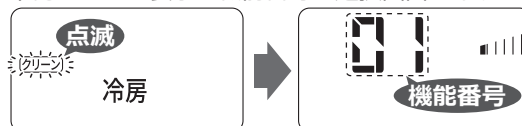
各機能の設定状態の確認

(★) が付いている機能は設定状態を室内機ランプ点滅で確認できます。

確認のしかた(リモコン操作/表示・ランプ表示)

① 機能選択を約5秒間押す

下記のように表示が機能番号の選択画面になります。



リモコン表示：前回設定・変更した機能が点滅します。
(お買い上げ時の設定：「クリーン」が点滅)
液晶表示が消えた状態で「機能選択」ボタンを長押しした場合は何も点滅しません。【⇒P.20】

② 室温/室温を押して

設定状態を確認する機能番号(03~05)を表示させる

- 押すごとに下記の順で機能番号が切り換わります。

機能番号	機能
01	セルフ故障診断
02	故障コードの再表示
03	リモコンアドレス(★)
04	内部送風乾燥運転(★)
05	シーズン前自動点検(★)

③ リモコンを室内機に向けて



ランプ表示で設定状況をお知らせします。

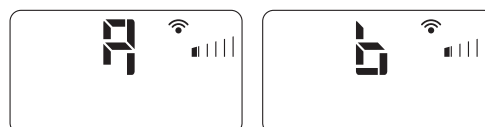
設定が「01」の場合

ランプ表示	機能番号/機能	設定値/詳細
	03/リモコンアドレス	01/アドレスA
	04/内部送風乾燥運転	01/設定する
	05/シーズン前自動点検	01/設定する

設定が「02」の場合

ランプ表示	機能番号/機能	設定値/詳細
	03/リモコンアドレス	02/アドレスB
	04/内部送風乾燥運転	02/取り消す
	05/シーズン前自動点検	02/取り消す

リモコンアドレスを確認した際は、液晶にアドレス設定状況を表示します。



[停止]ボタンを押すか、しばらくすると設定変更前のリモコン表示に戻ります。

お手入れをする

点検整備・お手入れできる部品

警告

- お客様自身で室内機内部の洗浄をしない
エアコンの洗浄には専門技術が必要なため、お買い上げの販売店に相談する
市販の洗浄剤などを使用すると、樹脂部品の割れ・内部部品の劣化・排水経路の詰まりに至ることがあり、水漏れ・感電・発煙・発火などの原因にもなります。
- 殺虫剤・可燃性スプレー・消臭剤・抗菌剤などを吹き付けない
火災・変形・冷媒漏れ・水漏れの原因になることがあります。

注意

- お手入れをするときは、必ず運転を停止し、電源プラグを抜く（または、ブレーカーを切る）
内部でファンが高速回転していますので、けがや故障の原因になります。
- 本体に水をかけない
感電の原因になります。
- お手入れ時には手袋を着用する
手袋を着用しないと、内部の部品に触れて、けがをする原因になります。
- 不安定な台に乗ってお手入れしない
転倒などにより、けがの原因になります。

点検整備

数シーズン使用するとエアフィルターの汚れが取れないことや内部が汚れ、性能が低下することがあります。

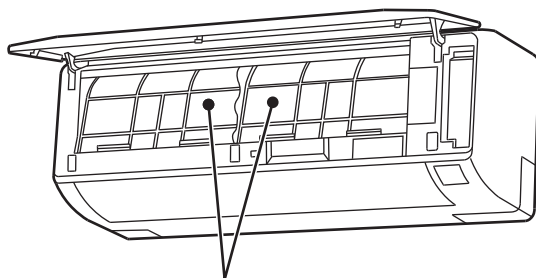
注意

- 通常のお手入れとは別に、点検整備をする
室内機内部のゴミやホコリがたまって、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機から水たれを発生させることがあります。
- 点検整備は、お買い上げの販売店に依頼する
点検整備には、専門技術が必要です。市販の洗浄剤などを使用すると、樹脂部品の割れや排水経路の詰まりに至ることがあり、水たれや感電の原因にもなります。

お手入れできる部品

使用環境により、塵やホコリの量は変わります。

定期的に汚れ具合を確認して、汚れが気になるときは、お手入れをしてください。



エアフィルター【⇒P.16】

ご注意

- ベンジン・シンナー・みがき粉などは、塗装面やプラスチック部品を傷めるため室内機・室外機ともに使用しない。
- 室内機・室外機ともに、40℃以上のお湯を使用しない。
エアフィルターが縮んだり、プラスチック部品が変形することがあります。
- 外観部品は水洗いせず、柔らかい布でふく。
水洗いすると故障の原因になります。
かたい布でふくと傷つくことがあります。
- 化学ぞうきんを使用の際は、その注意書きに従う。

長期間ご使用にならないときは

ご使用にならない場合はつぎの手順でお手入れしてください。

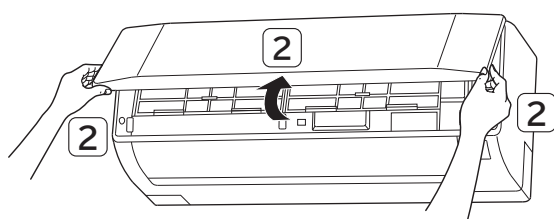
- ① 送風【⇒P.8】で半日ほど（6時間程度）運転し、室内機の内部を乾かす
内部がぬれたまま、長期間使用しないと、カビが発生しやすくなります。
- ② 各部品のお手入れをする

フロントパネル

フロントパネルは取り外すことができます。
必ず両手で開閉、取り外し・取り付けをしてください。

開けかた

- 1 運転を停止し、電源プラグを抜く
(または、ブレーカーを切る)
- 2 フロントパネルの左右側面下部を両手で持ち、引き上げる
水平より下向きの位置で、フロントパネルが止まります。
それ以上引き上げると、フロントパネルが破損するおそれがあります。



閉じかた

- 1 手前下方向に下ろす
- 2 フロントパネルの左右、中央の3カ所を押しつける

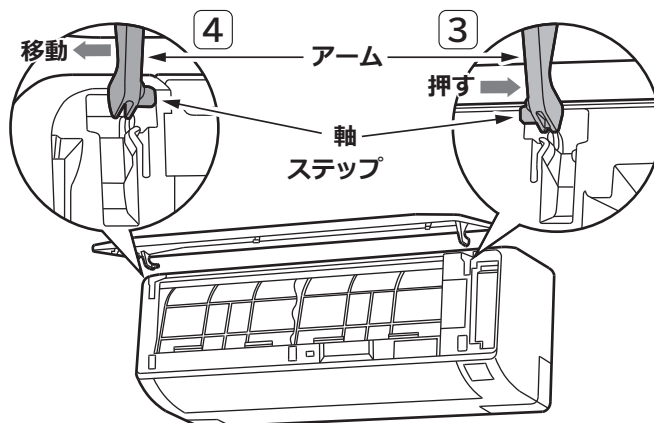


⚠ 注意

- フロントパネルを開けたままにしない
- 開けたとき無理に上側に力を入れない
- フロントパネルが、がたついていないか確認する
- フロントパネルを正しく閉じる
フロントパネルが本体から外れて落下するおそれがあり、けがや破損の原因になります。
- 運転中にフロントパネルを開けない
運転を停止し、電源プラグを抜いてから開けてください。
- フロントパネルは両手で開閉、取り外し・取り付けをする
フロントパネルが落下し、けがをする原因になります。

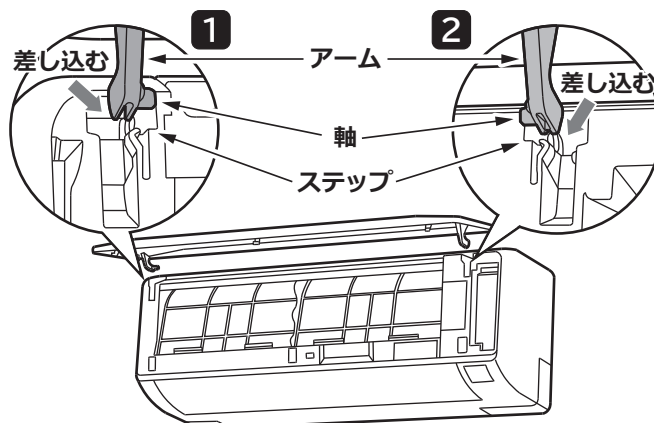
取り外しかた

- 1 運転を停止し、電源プラグを抜く
(または、ブレーカーを切る)
- 2 フロントパネルを開く【⇒左記】
- 3 右側のアームを外側に押して、軸を外す
- 4 フロントパネルを左側に移動して、左側のアーム軸を外す



取り付けかた

- 1 左側のアームの軸を、ステップに沿わせて差し込み、軸穴に入れる
- 2 右側のアームの軸を、ステップに沿わせて差し込み、軸穴に入れる



- 3 フロントパネルを閉じる【⇒左記】
- 4 電源プラグを差し込む
(または、ブレーカーを入れる)



お手入れをする

エアフィルター

定期的に汚れ具合を確認して、しつこい油汚れなどが気になる場合は、取り外して水洗いしてください。

⚠ 注意

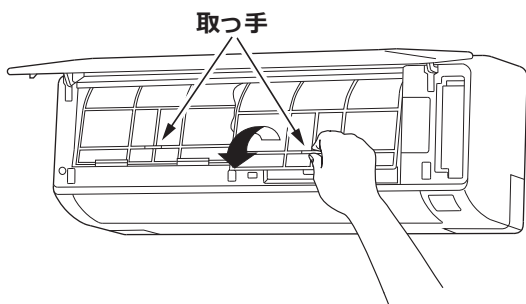
エアフィルターの取り外し・取り付けをする場合は
熱交換器のフィンに触れないこと
手をけがする原因になります。

取り外しかた

- 1 運転を停止し、電源プラグを抜く
(または、ブレーカーを切る)



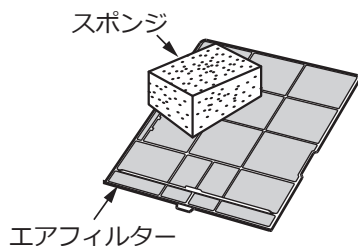
- 2 フロントパネルを開けて【⇒ P.15】、エアフィルターを取り外す
取っ手をつまんで上にあげて爪をはずして、手前に引きます。



お手入れ

水洗いする

- 汚れがひどいときは、中性洗剤で洗い、よくすすいでから室内で陰干しで十分乾かします。



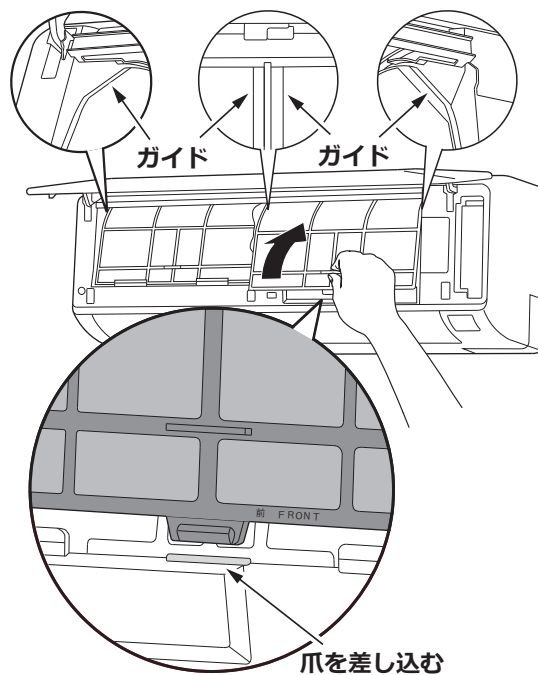
ご注意

- エアフィルターを強く押したり、たわしやブラシは使わない。
お手入れには、スポンジなどを使い、強い力を加えないでください。破れることがあります。たわませ過ぎると破損することがあります。
- エアフィルターを直射日光に当てない。
直射日光に当てると、劣化して破れることがあります。

取り付けかた

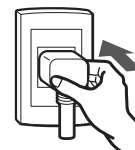
左右同じ形状です。

- 1 エアフィルターは FRONT 表示のある方を手前にしてガイドの上に乗せて挿入した後、爪を差し込む



ご注意

- エアフィルターを正しく取り付ける。
 - エアフィルターを外したまま運転しない。
熱交換器のすき間や機械にホコリが入り、故障の原因になります。
- 2 フロントパネルを閉じる【⇒ P.15】
 - 3 電源プラグを差し込む
(または、ブレーカーを入れる)



定期点検

半年～1年に一度、定期的につぎの点検をしてください。

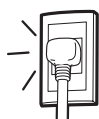
ご不明な点がございましたら、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

警告

- 電源プラグは、ホコリが付着していないか確認し、がたつきやホコリがたまらないように、刃の根元まで確実に差し込む

ホコリがたまった状態での使用や、接続が不完全のときは、感電や火災の原因になります。

コンセントに、がたつきがあるときは、お買い上げの販売店または、電気工事専門業者にご相談ください。



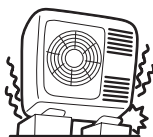
- アース(接地)が正しく接続されているか確認する

アース線が外れたり、途中で切れたりすると、誤動作や感電などの原因になります。



- 据付台が極端にさびている、あるいは室外機が傾いていないか確認する

室外機が倒れたり、落下したりして、けがなどの原因になります。



お困りのときは

運転

よく冷えない・よく暖まらない

温度の設定は適切ですか。【⇒ P.9】

⇒体感に合わせて温度を変更してください。

- 冷房運転では、設定温度を下げることで冷えが良くなります。
- 暖房運転では、設定温度を上げることで暖まりが良くなります。

室内機・室外機の吹き出し口・吸い込み口が障害物でふさがれていませんか。

⇒当社製のフィルター以外取り付けないでください。
冷えない・暖まらないの原因になる可能性があり、保証の対象外です。

上下風向を調節していませんか。

⇒上下自動位置に戻してください。【⇒ P.10】

エアフィルターにホコリがたまっていますか。

⇒エアフィルターのお手入れをしてください。【⇒ P.16】

風速がしずか・微風になっていませんか。【⇒ P.8】

- ⇒ ●風速を調節してください。
- 風速を上げることでエアコンの能力が上がります。
 - 暖房運転で風が冷たく感じる場合は、風速を自動にすることをおすすめします。

予熱・室外機の霜とり中ではありませんか。

室外機の霜を溶かすため、暖房運転を一時停止します。

お部屋の広さに合ったエアコンをお使いですか。【⇒ P.23】

送風運転ではありませんか。【⇒ P.8】

修理を依頼される前に、【⇒ P.18 ~ 22】をもう一度ご確認ください。アフターサービスについては【⇒ P.28】

運転(つづき)

よく冷えない・よく暖まらない(つづき)

左記の内容をご確認いただき、それでも解決しない場合には以下の内容をご確認ください。

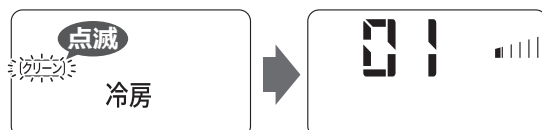
セルフ故障診断を実行

室温と外気温から、暖房・冷房を自動で選択して運転を行い、エアコン内部の状態を診断します。

① 運転を停止する

② **機能選択** を約5秒間押す

下記のように表示が機能番号の選択画面になります。



リモコン表示：前回設定・変更した機能が点滅します。

(お買い上げ時の表示：「クリーン」が点滅)

液晶表示が消えた状態で「機能選択」ボタンを長押しした場合は何も点滅しません。【⇒P.20】

③ **冷房** を押す



④ リモコンを室内機に向けて

除湿 を押す

<受信音：「ピッ」>

故障診断が動作します。

- 動作時間は最大約30分です。
- 動作中は運転ランプが点滅します。
- しばらくするとリモコン表示は設定変更前の表示に戻ります。
- 動作終了時には「ピッ」と受信音が鳴ります。
- セルフ故障診断を実行すると切/入タイマーが取り消されます。

故障コードの確認

動作終了後、故障コードをお買い上げの販売店へご連絡ください。異常があった場合、運転ランプとタイマーランプの点灯状態によって故障コードを表示します。故障コードは2桁で運転ランプは「10の位」、タイマーランプは「1の位」を示します。表示された故障コードをご確認のうえ、お買い上げの販売店へご連絡ください。

【例】故障コード「12」

【例】故障コード「92」



運転ランプとタイマーランプは交互に点滅します。

[停止]ボタンでランプ点滅を停止できます。

動作終了後に運転ランプのみ点灯したら

診断の結果、お使いのエアコンに異常は見つかりませんでした。気になる点がある場合はお買い上げの販売店に相談してください。



繰り返します。

運転(つづき)

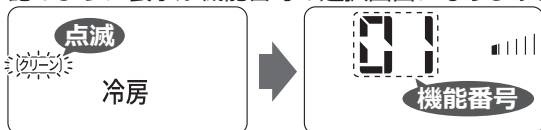
故障コードの再表示

エアコン運転中に異常が発生した時や、セルフ故障診断で検知した異常の故障コードを最新～過去 4 回前まで表示できます。

故障コードの再表示のしかた

- 1 運転を停止する
- 2 **機能選択** を約 5 秒間押す

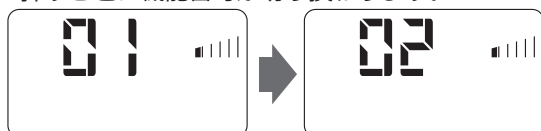
下記のように表示が機能番号の選択画面になります。



リモコン表示：前回設定・変更した機能が点滅します。
(お買い上げ時の表示：「クリーン」が点滅)
液晶表示が消えた状態で「機能選択」ボタンを長押しした場合は何も点滅しません。【⇒P.20】

- 3 **室温** を押して「02」を表示させる

- 押すごとに機能番号が切り換わります。



- 4 **冷房** を押す
- 設定値の「01」に表示が変わります。

- 5 **室温** を押して「01～05」を表示させる

- 押すごとに設定値が切り換わります。



機能番号	設定値	表示する故障コード
02	01	最新
	02	1回前
	03	2回前
	04	3回前
	05	4回前

- 6 リモコンを室内機に向けて **除湿** を押す
- <受信音：「ピッ」>



ランプの点滅で故障コードをお知らせします。
故障コードの確認は【⇒P.18】

「停止」ボタンでランプ点滅を停止できます。

運転ランプのみ点灯⇒減光を繰り返すときは故障の記録はありません。【⇒P.18】

運転(つづき)

勝手に運転する

入タイマーによる運転ではありませんか。【⇒ P.11】

入タイマー設定時間になると運転を開始します。

⇒【停止】ボタンで停止できます。

シーズン前自動点検の点検動作中ではありませんか。【⇒ P.12】

- 運転ランプが点滅します。

- 約 1 分間点検します。

⇒【停止】ボタンで停止できます。

電源プラグをコンセントに差し込んだとき、ブレーカーを入れたとき、停電復旧のときは動作確認のため風向板が動作します。

停止したのに運転している

室外機の霜とり中ではありませんか。

暖房停止時に、霜が付いていると、霜とりをします。

⇒【停止】ボタンで停止できます。

内部クリーンが設定されていませんか。【⇒ P.9】

冷房・除湿停止後に室内機内部を乾燥させるため、約 1 時間 30 分暖房・送風運転が動作します。

⇒【停止】ボタンで停止できます。

内部送風乾燥運転中ではありませんか。【⇒ P.11】

冷房・除湿停止後に室内機内部を乾燥させるため、約 2 時間送風運転が動作します。

⇒【停止】ボタンで停止できます。

室内温度や湿度がお好みに合わないときは、設定を取り消してください。【⇒ P.12、13】

運転中に勝手に停止する

切タイマーによる停止ではありませんか。【⇒ P.11】

切タイマー設定時間になると運転を停止します。

⇒お好みの運転ボタンを押して運転を再開してください。

- 製品保護の目的で約 25 時間に一度、約 3 分間圧縮機を停止し、エアコンからの風が止まることがあります。
- 約 3 分間停止したあとは、自動で元の運転状態に戻ります。

運転しない

停電ではありませんか。

ヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。

電源プラグはコンセントに確実に差し込まれていますか。

付属のリモコン・別売のかんたんリモコン以外で操作していませんか。

運転中に運転の種類を変えていませんか。

製品保護のため、約 3 分間停止することがあります。

お困りのときは

ランプ表示

運転ランプ (●) (黄緑色)

タイマーランプ (●) (橙色)

運転停止中にランプが点灯している

クリーン機能などがはたらいているときは、運転停止中でもランプが点灯する場合があります。(故障ではありません)【⇒ P.6】

運転ランプとタイマーランプが交互に点滅

室内機または室外機に異常が発生していることをお知らせしています。

- ➡電源プラグを抜くか、ブレーカーを切り、約3分経過後にもう一度電源を入れて運転してください。それでも運転ランプとタイマーランプが点滅するときは、以下の故障コードをご確認の上、お買い上げの販売店へご連絡ください。

故障コードの表示例

故障コードをお買い上げの販売店へご連絡ください。

【例】故障コード「12」

【例】故障コード「92」



運転ランプとタイマーランプは交互に点滅します。
[停止]ボタンでランプ点滅を停止できます。

運転ランプが点灯⇔減光する

2秒点灯／1秒減光を繰り返すときは
予熱または、室外機の霜とり中です。(故障ではありません)

運転ランプが点滅する

シーズン前自動点検【⇒ P.12】またはセルフ故障診断【⇒ P.18】で故障の可能性がないか点検しています。(故障ではありません)

シーズン前自動点検は約1分間、セルフ故障診断は最大約30分間点検します。

➡[停止]ボタンで停止できます。

アドレス設定を変えていませんか。

アドレスの異なったリモコンを使用したときは、運転ランプの点滅でお使いのリモコンのアドレスが異なることをお知らせします。【⇒ P.21】

運転ランプが約4秒点灯⇔約1秒消灯する

シーズン前自動点検で故障の可能性を検知しました。【⇒ P.12】

➡セルフ故障診断を実行してください。【⇒ P.18】

エアコン内部の状態を診断します。

ニオイ

ニオイを発生させる物質は使用していません。

室内の空気に含まれるニオイを吸い込んで吹き出すことがあります。

エアコンが壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみ込んだニオイを吸い込んで、風を吹き出すためです。

- ➡風速を自動にすると、ニオイの吹き出しを抑えることができます。【⇒ P.8】調節した温度になると弱い風になるためです。

内部クリーンを設定してください。【⇒ P.9】

- ➡改善しないときは、お買い上げの販売店にご相談していただき、内部の洗浄をおすすめします。

霧／湯気

室内機から霧や湯気が出る

冷房運転中に室内の空気がエアコンの冷気で急速に冷やされ、お部屋の条件によっては霧になることがあります。

故障ではありません。

内部クリーン動作中に室内機内部の水分が蒸発して、お部屋の条件によっては湯気となって出ることがあります。

故障ではありません。

気になるときは、設定を取り消してください。【⇒ P.9】

音

つぎのような音は故障ではありません。

電源を入れたとき

カタカタと音がする。

室外機電動弁の動作音です。

運転を開始したときなど

バサバサと音がする。

室内機ファンの回転数が変わる音です。

運転中

シュルシュル・シャー・ポコポコ・プシュと音がする。

冷媒がパイプの中を流れる音や流れを切り換える弁の音です。

キシキシ・パキパキと音がする。

温度変化で室内機・室外機が膨張・収縮する音です。

運転音の大きさが変わる。

室温の変化に応じて運転パワーが変わる音です。

急速時は、運転音が大きくなることがあります。

気になるときは、風速を調節してください。【⇒ P.8】

その他

ポコポコと音がする。

換気扇の使用などで室内機排水ホースの中の空気が引っ張られ、室内機排水ホース内の水が空気と一緒に吸い上げられるときに出る音です。

- ➡お部屋の吸気口を開けると解消される場合があります。別売のドレン用逆止弁がありますので、取り付けをおすすめします。お買い上げの販売店にご相談ください。ドレン用逆止弁は、夏季に冷房運転する際に、点検・清掃が必要です。

リモコン

液晶表示が消えている

停止状態で約3分間操作しないと液晶が消灯します。

- ➡ボタンを押すと表示します。

運転ボタンを押した場合は、運転も開始します。

運転内容と表示が合っていない

ホームオートメーションやH-LINKなど、リモコン以外で操作すると異なることがあります。

リモコン (つづき)

受信しない

送信部を室内機の受信部に向けて操作していますか。【⇒ P.7】

乾電池の $\oplus$ $\ominus$ が逆になっていませんか。【⇒ P.6】

送信しているか点検してください。

⇒ 1年に一度、点検をおすすめします。

● AM ラジオでの点検

リモコン操作時に、ラジオに雑音（ピーピー音）が入れば正常です。

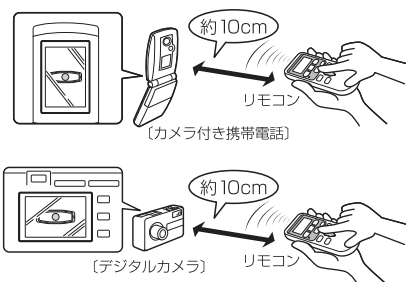


● スマートフォン・カメラ付き携帯電話・デジタルカメラでの点検

カメラ機能にしてリモコンの送信部を映します。

リモコン操作時に送信部が発光すれば正常です。

※赤外線が映りにくい機種もあります。



スマートフォンのアウトカメラで映らない場合はインカメラに切り換えてお試しください。

乾電池が消耗していませんか。

運転ボタンを押してもリモコンの表示が全点灯して消灯したあと、停止の状態【⇒ P.8】になることがあります。

⇒新しい乾電池に2本共交換してください。

テレビや他の機器のリモコンのボタンがリモコンラックなどに押されたままになっていませんか。

混信して室内機が信号を受信できない原因になります。

アドレス設定を変えていませんか。

アドレスの異なったリモコンを使用したときは、運転ランプの点滅でお使いのリモコンのアドレスが異なることをお知らせします。



2回繰り返します。

⇒アドレス設定を再度行ってください。アドレス設定方法・設定内容の確認のしかたは【⇒ P.12、13】

壊れた・紛失した

応急運転ができます。【⇒ P.22】

お買い求めいただけます。

⇒お買い上げの販売店にご相談ください。

上下風向

暖房運転中に向きが変わる・調節できない

予熱中は、約3分間上下風向板が水平になります。

室外機の霜とり中は、冷たい風が出るのを防ぐため、上下風向板が水平になり、風が止まります。

室内機排水ホース

黒、白、緑あるいは銀色の水が出る

室内機熱交換器に含まれる成分などが一時的に流れ出るためです。

性能は変わりません。

排水量4～5ℓ程度できれいになります。

赤い水が出る

エアコン内部から排出されたものではありません。

一般的に水中や土壌などに居る特定の菌が適度な温度・湿度・養分などにより、排水口付近で繁殖したものです。

室外機

室外機から水や湯気が出る

室外機の霜とり中ではありませんか。

- 熱交換器に霜が付くと、霜を溶かします。
- 霜が溶けるときに水や蒸気になるためです。
- 暖房運転中は、室外機より凝縮水や霜とりの水が流れ出ます。
- ⇒ 寒冷地では、水が氷結することがありますので、室外機の排水口を塞がないでください。
- 公園吊りの場合などは、排水口にブッシュ・ドレンパイプを取り付けて、排水処理をしてください。
- 排水工事が必要なときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

冷房運転でも配管などに結露した凝縮水が流れ出ることがあります。

停止してもファンが回転している

電気部品を冷やすため、停止後も10秒～1分間回転します。

その他

付属品が残っている

黒または、白のシートは据え付けの際に使用する断熱材です。

据え付け状況によっては、使用しないこともあります。

移設に備えて保管しておいてください。

熱交換器フィンの変形

小さな変形は性能には影響ありません。

そのままご使用いただいて問題ありません。

室内機周辺の天井や壁が汚れる

空気中の塵やホコリが、エアコンによる空気の循環・静電気、天井や壁に付着するためです。

壁紙の種類によっては汚れが付着しやすいものがあります。

⇒エアコンの周辺をこまめに清掃してください。

停電したとき・突然運転が止まる

- 運転中に停電が発生した場合、室内機の風向板は開いた状態のまま停止します。
- 停電復帰後、風向板が閉じ、エアコンは停止状態となります。（自動での再運転はしません）
- エアコンの運転を再開するには、通常通り、リモコンの運転ボタンを押して運転してください。

お困りのときは

その他(つづき)

停電したとき・突然運転が止まる(つづき)

- 停電によりエアコン本体内の各種設定(タイマーやクリーン機能)は取消されてしまうため、再設定を行ってください。リモコンは設定を記憶していますので、リモコンから再運転を行えば各種設定が自動的に送信されます。
- 台風や地震など災害の後にエアコンが正常に運転しない場合は、エアコンの運転を停止して、電源プラグを抜き、または、エアコンのブレーカーを切ってください。「こんなときはすぐ販売店へ」【⇒下記】を確認してください。
- 自然災害や故障等予期せぬ事情で突然運転が停止する可能性がありますので、乳幼児やお子様・お年寄り・病気の方・体の不自由な方がいる場合は、エアコン運転状態等が確認できる方が近くにいるなど、ご使用にご注意ください。

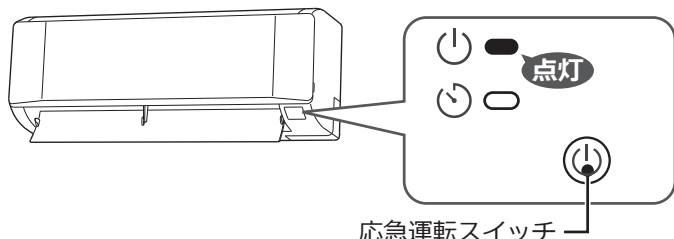
リモコンが使えないとき(応急運転)

リモコンが故障などで使えないときには、応急運転ができます。

応急運転のしかた

停止中に応急運転スイッチを押す。

室温と外気温から、そのときに適した運転をします。



ご注意

5秒以上、応急運転スイッチを押し続けず。

- 5秒以上押し続けると、販売店が行う強制冷房運転をします。強制冷房運転中は運転ランプが2回点滅します。誤って強制冷房運転をしてしまったときは応急運転スイッチをもう一度押して、運転を停止してください。

停止のしかた

もう一度応急運転スイッチを押す。

(リモコンで運転を停止することもできます)

こんなときはすぐ販売店へ

「お困りのときは」【⇒P.18~22】を確認していただきそれでも異常や、つぎのような現象が出たときは、電源プラグを抜き(またはブレーカーを切り)、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

※アフターサービスについては【⇒P.28】をご覧ください。

こんなとき

- 運転ランプとタイマーランプが交互に点滅している。
- ブレーカーやヒューズがたびたび切れる。
- スwitchの動作が不確実。
- エアコン内部に異物や水を入れてしまった。
- コードの過熱や被覆に破れがある。



長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示

経年劣化により、危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、室内機の銘板に電気用品安全法で義務付けられた以下の表示をしています。

【製造年】は室内機の銘板の中に西暦4桁で表示しています。



※【設計上の標準使用期間】 10年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります

※設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、下記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。
- 設置状況や環境、使用頻度が下記の条件と異なる場合、または本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

標準使用条件

JIS C 9921-3「ルームエアコンディショナの設計上の標準使用期間を設定するための標準使用条件」による

環境条件	電源電圧	製品の定格電圧による
	周波数	50 / 60Hz
	室内温度	冷房：27℃(乾球温度) 暖房：20℃(乾球温度)
	室内湿度	冷房：47%(湿球温度19℃) 暖房：59%(湿球温度15℃)
	室外温度	冷房：35℃(乾球温度) 暖房：7℃(乾球温度)
	室外湿度	冷房：40%(湿球温度24℃) 暖房：87%(湿球温度6℃)
	設置条件	製品の据付説明書による標準設置
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋(畳数)
想定時間	1年間の使用日数	東京モデル 冷房：6月2日から9月21日 までの112日間 暖房：10月28日から4月14日 までの169日間
	1日の使用時間	冷房：9時間/日 暖房：7時間/日
	1年間の使用時間	冷房：1,008時間/年 暖房：1,183時間/年

仕様

このルームエアコンは日本国内家庭用です。
電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。またアフターサービスもできません。

型式	項目	電 源	定 格 周 波 数	暖房								冷房						通 年 エ ネ ル ギ ー 消 費 効 率 (APF)	外形寸法				製 品 質 量 (kg)	
				定 格 能 力 (kW)	定 格 消 費 電 力 (W)	運 転 電 流 (A)	(音 響 パ ワ ー レ ベ ル) 音 圧	暖房の目安		外気温(2℃時)		定 格 能 力 (kW)	定 格 消 費 電 力 (W)	運 転 電 流 (A)	(音 響 パ ワ ー レ ベ ル) 音 圧	冷房の目安			区 分 名	高 さ (mm)	幅 (mm)	奥 行 (mm)		
								木 造 南 向 き 和 室	鉄 筋 ア パ ー ト 南 向 き 洋 室	暖 房 能 力 (kW)	消 費 電 力 (W)					木 造 南 向 き 和 室	鉄 筋 ア パ ー ト 南 向 き 洋 室							
室内機	RAS-BZ2226S	単相 100	50/60	2.2	400	4.6	59	8	10	3.3	1,160	2.2	425	4.9	61	10	15	6.6	I	295	798	280	9.0	
室外機	RAC-BZ2226S			(0.2~ 4.5)	(150~ 1,315)	(最大 15A)	55					(0.3~ 3.2)	(185~ 880)		58					570	750	288	26.0	
室内機	RAS-BZ2526S	単相 100	50/60	2.8	530	5.9	63	10	13	3.8	1,250	2.5	500	5.7	63	11	17	6.6	I	295	798	280	9.0	
室外機	RAC-BZ2526S			(0.2~ 5.2)	(150~ 1,415)	(最大 15A)	58					(0.3~ 3.4)	(185~ 1,050)		59					570	750	288	30.0	
室内機	RAS-BZ2826S	単相 100	50/60	3.6	735	7.9	65	13	16	4.2	1,300	2.8	580	6.2	64	13	19	6.6	I	295	798	280	11.0	
室外機	RAC-BZ2826S			(0.2~ 5.7)	(150~ 1,470)	(最大 15A)	58					(0.3~ 3.8)	(185~ 1,050)		59					629	799	299	32.0	

- この仕様表は、JIS C 9612：2013 に基づいた数値です。
 - ()内は能力・消費電力の可変幅を表示しています。
 - 運転音および定格能力は、リモコンの設定温度を冷房時で最低設定温度、暖房時で最高設定温度になるように設定し、設定風速を急速で運転したときの値です。
- 停止中の消費電力は、約 0.6 Wです。
(ブレーカー OFF 時は 0W)
 - 区分名とは、家庭用品品質表示法に基づく表示です。

別売部品

商品によっては品切れ、仕様変更の場合がありますので日立の家電品取扱店にお問い合わせください。

下記の希望小売価格は、価格改正に伴い、変更する場合があります。

かんたんリモコン

型式：SP-RC4

希望小売価格：4,400 円（税込）

よく使うボタンだけを集めたシンプルなリモコンです。

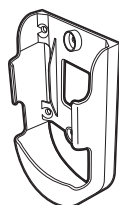


リモコンホルダー

型式：SP-RH-2

希望小売価格：825 円（税込）

- 本品はリモコンホルダー固定ネジ 2 本を同梱しています。



無線LAN接続アダプター

型式：SP-WL4

希望小売価格：オープン価格



外出先からスマートフォンでエアコンを操作する場合に必要です。取り付けについては、販売店にご相談ください。

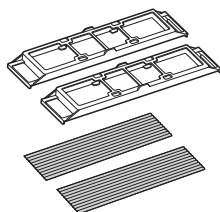
※設定のしかたなどの詳細については無線 LAN 接続アダプターに付属の取扱説明書および白くまくん アプリの WEB ページ (<https://kadenfan.hitachi.co.jp/ra/app2/index.html>) をご確認ください。

アレロオフフィルター(枠付き)

型式：SP-VCF11W

希望小売価格：2,530 円（税込）

- 初回用（フィルター枠同梱）
- 1 セットで約 10 年ご使用になれます。（2 枚で 1 セット）
- アレロ物質の活動を抑制します。

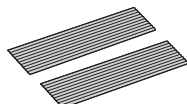


アレロオフフィルター

型式：SP-VCF11

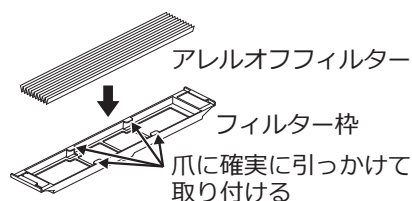
希望小売価格：2,200 円（税込）

- 2 回目以降用（フィルターのみ）
- 1 セットで約 10 年ご使用になれます。（2 枚で 1 セット）
- アレロ物質の活動を抑制します。

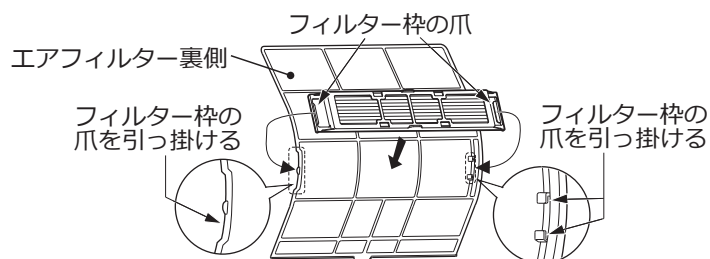


アレロオフフィルターの取り付けかた

- 1 運転を停止し、電源プラグを抜く（または、ブレーカーを切る）
- 2 フロントパネルを開ける【⇒ P.15】
- 3 エアフィルターを取り外す【⇒ P.16】
- 4 アレロオフフィルターをフィルター枠に取り付ける



- 5 フィルター枠をエアフィルター裏側に取り付ける



- 6 エアフィルターを元どおり取り付ける【⇒ P.16】
- 7 フロントパネルを閉じる【⇒ P.15】
- 8 電源プラグを差し込む（または、ブレーカーを入れる）

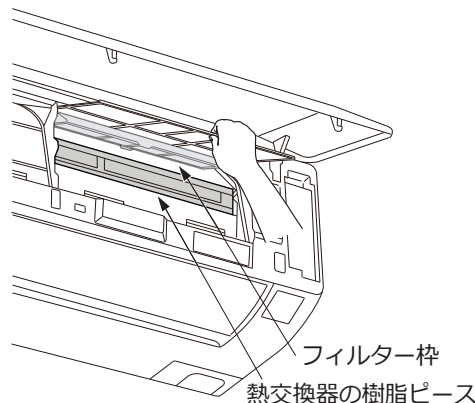


アレロオフフィルターのお手入れ

2 年に一度を目安に確認していただき、汚れが気になるときはお手入れしてください。

アレロオフフィルターを取り外し、水洗いしてください。

- 汚れが落ちにくい場合は、40℃以下のぬるま湯で洗ってください。水洗い後は、陰干しで十分に乾かしてください。
- アレロオフフィルターは 10 年を経過すると効果が無くなりますので、交換してください。
- エアフィルターを取り外すときは、フィルター枠を熱交換の樹脂ピースに引っ掛けないように持ち上げて取り外してください。（2.8kW 機種）



お客様ご相談窓口

この製品の使いかた・お手入れ・修理などは、お買い上げの販売店へご相談ください。

または「日立家電品についてのご相談窓口」(下記)にご相談ください。

ご相談の前に本取扱説明書の「お困りのときは」をご確認ください。

また日立家電品サポートページで「よくあるご質問」など

各種情報をご覧いただけます。「日立家電品サポートページ」はこちら



※下方の内容は予告なく変更させていただく場合がございます。

最新情報は、日立家電品サポートページをご確認ください。

日立家電 サポート 検索

製品情報や使いかたに関するご相談

機能・操作・設定などのご相談ができます。

電話のほかLINE、チャット、メールなど様々なお問い合わせ方法を準備しております。

詳しくは日立家電品サポートページをご覧ください。

TEL 0120-3121-11

携帯電話 050-3155-1111

FAX 050-3135-2134

■受付時間 9:00~17:30
(土日・祝日、年末年始は休業)

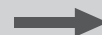
修理に関するご相談

修理のご依頼やご相談ができます。

修理をご依頼いただく前に、セルフ故障診断の実施を推奨しております。診断結果をお伝えいただくことで、修理対応がよりスムーズになります。

24時間、修理のご依頼ができる

「Web修理受付」はこちら



日立家電 修理Web 検索

TEL 0120-3121-68

携帯電話 0570-0031-68 (有料)

FAX 0570-2006-57 (有料)

■受付時間 9:00~18:00 (月~土)
9:00~17:00 (日、祝日)

部品のご購入について

部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店(お取り寄せ)または「パーツショップ」へご依頼ください。

<https://store.kadenfan.hitachi.co.jp/store/pages/parts.aspx>



日立家電 部品 検索

- 通話内容の確認と応対品質向上のため、録音させていただきます。
- 予期せぬ障害などでお電話が切れてしまった際、折り返し電話を差し上げられるよう、発信者番号の通知をお願いします。「非通知」設定されているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。
- 営業時間外やお電話が繋がりにくい場合は、時間を変えてお掛け直しをお願いします。
- 修理のご依頼の前に、当社の修理対応方針につきまして「修理ご利用規約」をご覧ください。



【ご相談窓口におけるお客様の個人情報取り扱いについて】

- 個人情報は当社の個人情報保護方針に則り適切に管理いたします。
- 当社の個人情報保護方針につきましては、<https://corp.hitachi-gls.co.jp/utility/privacy> をご覧ください。

※URLは変更する場合があります。日立の家電品ホームページにてご確認ください。

- 製品のサービス提供、各種お問い合わせへの対応にご利用させていただきます。また、アンケートをもとにした製品やサービスを向上させるための分析に利用させていただく場合があります。

日立修理ご利用規約 検索

日立家電メンバーズクラブのご案内

日立家電メンバーズクラブのMy家電に製品をご登録(無料)いただくとスマートフォンやパソコンでお持ちの家電品を一覧管理でき、サポート情報や会員限定の特典などをご利用いただけます。

■My家電への製品登録

①コードを読み取る



②画面の案内に従って家電品を登録※1



※1 家電品の登録には製品型式や製造番号が必要です。
保証書または製品本体をご確認ください。
室内機のみをご登録ください。

●コードが読み取れない場合は、URLを入力して表示される画面の案内に従ってください。

<https://kadenfan.hitachi.co.jp/my/>

■日立家電メンバーズクラブ会員限定のアフターサービス特典のご紹介

安全点検サービス料金割引(Webからの申込限定)

ご使用の家電品を長くご利用いただくための安全点検における標準技術料が、Webでご依頼いただくと10%引きになります。

※本サービスには、不具合の改善や修理作業などは含まれておりません。

※一部対象外製品がございます。

※上記内容は予告なく変更する場合がございます。

パーツショップ送料特典

付属品や別売品をパーツショップ(日立の家電消耗品・部品直販インターネット販売)で商品価格総額2,000円(税込)以上お買い上げいただくと送料が無料になります。

※代引きの場合は、代引き手数料が別途かかります。

■ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。

詳しくは、日立家電メンバーズクラブのホームページをご覧ください。

長年ご使用のエアコンの点検を！ ●ルームエアコンの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後10年です。

愛情点検



このような症状は
ありませんか？

- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- 電源プラグが変色している。
- 焦げ臭いニオイがする。
- ブレーカーが頻繁に落ちる。
- 架台や吊り下げなどの取付部品が腐食していたり、取付がゆるんでいる。
- 室内機から水漏れがする。
- 運転音が異常に高くなる。
- その他の異常や故障がある。

使用中中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグを抜いて(またはブレーカーを切って)必ず販売店に点検・修理をご相談ください。



家庭用エアコンにはGWP(地球温暖化係数)が675のフロン類(R32)が封入されています。地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄などにあたってはフロン類の回収が必要です。

【冷媒の「見える化」表示】

この表示は、家庭用エアコンに温暖化ガス(フロン類)が封入されていることを、ご認識いただくための表示です。エアコンの取り外し時は、フロン類の回収が必要です。廃棄時には、家電リサイクル法の制度に基づき適正な引き渡しをしていただければ、確実にフロン類の適正処理がなされます。



このJ-Mossグリーンマークは、特定の化学物質[鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル)]の含有率がJIS C 0950:2021による基準値以下であることを示しています。(規定の除外項目を除く)

詳しい情報は、ホームページでご覧いただけます。
https://corp.hitachi-gls.co.jp/_ct/17577871

廃棄時にご注意願います

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お客様メモ

購入年月日・購入店名を記入しておいてください。
サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入年月日

年 月 日

購入店

電話番号

()

保証とアフターサービス

必ずお読みください

修理を依頼される時は(出張修理)

- 「お困りのときは」【⇒P.18～22】に従って調べていただき、なお異常があるときは、運転を停止して、必ず電源プラグを抜いて(またはブレーカーを切って)から、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

■保証期間中は

修理に関しましては保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

■補修用性能部品の保有期間

エアコンの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後10年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

再据付工事のお申し込みは

- 販売店に再据付工事(転居または別の部屋への接続)を依頼する場合は、据付工事の繁忙期に当たる夏期は工事が遅れぎみになりますので、できるだけ避けるようお願いいたします。また、据付工事は専門の技術が必要です。費用など詳しいことは、お買い上げの販売店にご相談ください。

保証書(別添)

- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日から1年間です。(ただし、冷凍サイクル部分は5年間です)
なお、保証期間中でも有料になることがありますので保証書をよくお読みください。

■ご連絡していただきたい内容

アフターサービスをお申し付けいただくときは、下記のことをお知らせください。



エアコン型式

1. エアコン型式：エアコン下部に記載
2. リモコン型式：電池ケース内に記載
3. 故障の状況：できるだけ詳しく
4. 故障コード【⇒P.18】に記載のランプ点滅回数



リモコン型式

■修理料金のしくみ

修理料金 = 技術料 + 部品代 + 出張料などで構成されています

技術料	診断・部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。 技術者の人件費・技術教育費・測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

転居されるときは

- ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

MEMO

ボッシュホームコンフォートジャパン株式会社
<https://kadenfan.hitachi.co.jp/ra/>

〒105-0022 東京都港区海岸一丁目16番1号 ニューピア竹芝サウスタワー

お問い合わせ先：「修理に関するご相談窓口」0120-3121-68、携帯電話0570-0031-68(有料)

詳しくは「お客様ご相談窓口」のページをご覧ください。

ボッシュホームコンフォートグループは、株式会社日立製作所より商標ライセンスの使用許諾を受けています。